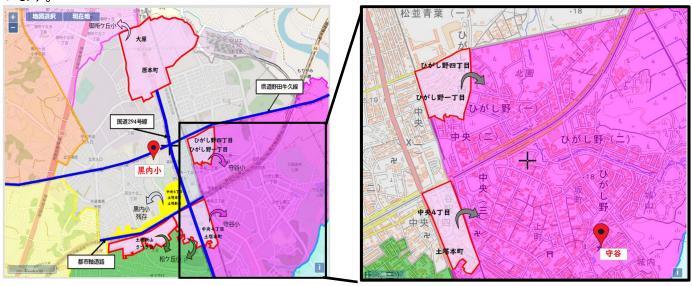
黒内小学校通学区域の変更(案)について(お知らせ)

1. 経緯·目的

市では、TX開通以降、守谷駅周辺や松並青葉地区など人口の増加が続いており、子どもの数も増加しています。これに対応するため、黒内小学校では平成27年度(12教室)、令和3年度(15教室)と増築を行ってきましたが、当初想定より若い世代の転入が続き、教室数不足が懸念されるほか、時差登校や、休み時間に時間いっぱい校庭で自由に遊ぶことができない、全学年で同時に学校行事(入学式、運動会等)を行うことができないなど、子どもたちの教育環境の面で課題を抱えています。増築工事前には実績から推計を行っていましたが、結果としてこのような事態となり、誠に申し訳ありません。

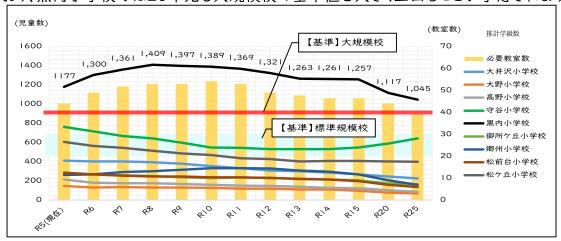
市では現在、これらの課題解決の手段として通学区域変更案等を協議しており、ひがし野一丁目及びひがし野四丁目についても、下図のとおり、令和 7 年度から守谷小学校へ変更する案が検討されています。



- ・案 | 対象学年 令和7年度新入学生とその後の入学児童
- ・案2 対象学年 令和7年度新入学生と2年生、その後の入学児童
- ・案3 対象学年 令和7年度1~5年生とその後の入学児童

2. 各小学校の児童数推計

下図のとおり、黒内小学校では20年先も大規模校の基準値を大きく上回ることが予想されます。



3. 審議経過と今後の予定

市では、令和4年度に実施した児童生徒数推計及び黒内小学校保護者アンケート結果に基づき、通 学区域の見直しなどを検討するための通学区域審議会の立上げを決定し、令和5年5月から以下の とおり対策案内容を審議してきました。これまでに審議された主な対策案は次のとおりとなっています。

対策案	意見	
学校の新設	将来的に児童数は減少。他地区には余裕教室の生じている学校がある。	
校舎の増築	増築スペース確保が困難。教育環境改善への効果が低い。	
近隣中学校との一部一体化 小学校全体の一体性が失われる。中学校で教室数不足の可能性がある		
特定地域選択制度の導入	移動児童数が明確にならず、教育環境改善への即効性が低い。	

4. 対策内容

【令和6年度対策(決定済)】

- ①他学区からの黒内小学校への通学制限や、新 | 年生の他学区学校への就学許可などを実施
- ②守谷駅土塔口共同住宅及び(仮称)新守谷駅周辺土地区画整理事業施行区域を他学区へ変更

【令和7年度対策(案)】 ← 現在審議中で、決定ではありません。

①徒歩圏内の通学区域の変更(案)

学校への距離、児童生徒数規模などを考慮し、変更先小学校からの通学距離が「2 km」圏内にある地区を、登下校の安全性確保のため幹線道路等で区切り、以下の変更を行う。

対象地域	通学区区域
大原·原本町	御所ケ丘小学校
さつき台	松ケ丘小学校
土塔新山(都市軸道路から南側)	
土塔本町(都市軸道路の南側かつ国道 294 号の西側)	
土塔本町(都市軸道路の南側かつ国道 294 号の東側)	
ひがし野一丁目・ひがし野四丁目	守谷小学校
中央二丁目の一部(レクセル守谷)	

②スクールバス導入による通学区域の変更(案)

学校への距離、児童生徒数規模、移動先小中学校施設規模、朝夕の混雑時に安定して10~20分以内で移動できる地区の通学先を、バスにより暫定的に変更する(松並青葉地区を選定予定)。

5.Q&A

Q	А
(在校生変更の場合)体操服と上履きは新しく購入?	現在お持ちのものをそのまま使用できます。
(在校生変更の場合)変更先の体操服等が欲しい場合は?	現在お持ちのものをそのまま使用できます。
(在校生変更の場合)名札は新しく購入?	名札は各校指定となるため、変更分の名札は市がご用意します。
(在校生変更の場合)変更先での友人関係が不安	事前に交流会等の機会を設け、変更先校の児童との交流を図ります。
変更先の学校生活が不安	変更先の学校生活で不安が生じた場合は、スクールソーシャルワ ーカーや市総合教育支援センター相談員によるケアを行います。
(新 年生のみ変更の場合) 兄姉が黒内小に通っている場合はどうなるのか?	兄姉がいる場合は、希望により黒内小に残ることもできます。反対 に、兄姉が一緒に変更することもできます。
中学校はどこになるのか?	中学校の入学先は卒業する小学校で決まるため、守谷小を卒業 した場合は愛宕中に入学となります。
変更先の学校はどんなところ?	守谷小は市内唯一のモダンな木造校舎で体育館にも空調設備完 備済。一人一台端末などの教育環境、教育水準も変わりません。

※問合せ先:守谷市教育委員会学校教育課

電話0297-45-1111 メール gakkou@city.moriya.ibaraki.jp